

令和2年 業種別労働災害発生状況

藤沢

労働基準監督署

(8月末現在)

業 種	当 年 (令和2年)	前 年 (令和元年)	増減数	増減率
01 食料品製造	16	9	7	77.8%
02 繊維工業				-
03 衣服その他の繊維				-
04 木材・木製品				-
05 家具・装備品				-
06 パルプ等	1	1		
07 印刷・製本		1	-1	-100.0%
08 化学工業	1	3	-2	-66.7%
09 窯業土石	1		1	-
10 鉄鋼業	1		1	-
11 非鉄金属		2	-2	-100.0%
12 金属製品	5	2	3	150.0%
13 一般機械器具	3	4	-1	-25.0%
14 電気機械器具	1	2	-1	-50.0%
15 輸送機械製造	10	18	-8	-44.4%
16 電気・ガス	2	1	1	100.0%
17 その他の製造	4	4		
01 製造業小計	45	47	-2	-4.3%
02 鉱業小計				-
01 土木工事	17	7	10	142.9%
01 鉄骨・鉄筋家屋	9	2 (1)	7 (1)	350.0%
02 木造家屋建築	9	10	-1	-10.0%
03 建築設備工事	1		1	-
09 その他の建築工事	6	7	-1	-14.3%
02 建築工事	25	19 (1)	6 (1)	31.6%
03 その他の建設	8 (1)	6	2 (1)	33.3%
03 建設業小計	50 (1)	32 (1)	18	56.3%
01 鉄道等	2	2		
02 道路旅客	21	18	3	16.7%
03 道路貨物運送	28	28		
04 その他の運輸交通				-
04 運輸交通業小計	51	48	3	6.3%
01 陸上貨物	7	2	5	250.0%
02 港湾運送業				-
05 貨物取扱小計	7	2	5	250.0%
01 農業	7	11	-4	-36.4%
02 林業				-
06 農林業小計	7	11	-4	-36.4%
01 畜産業		1	-1	-100.0%
02 水産業	1		1	-
07 畜産・水産業小計	1	1		
01 卸売業	3	5	-2	-40.0%
02 小売業	68	40	28	70.0%
03 理美容業		1	-1	-100.0%
04 その他の商業	2	4	-2	-50.0%
08 商業	73	50	23	46.0%
01 金融業	3	4	-1	-25.0%
02 広告・あつせん		1	-1	-100.0%
09 金融広告業	3	5	-2	-40.0%
10 映画・演劇業				-
11 通信業	13	6	7	116.7%
12 教育研究	7	5	2	40.0%
01 医療保健業	11		11	-
02 社会福祉施設	36	32	4	12.5%
03 その他の保健衛生		1	-1	-100.0%
13 保健衛生業	47	33	14	42.4%
01 旅館業	1	3	-2	-66.7%
02 飲食店	25	22	3	13.6%
03 その他の接客	6	12	-6	-50.0%
14 接客娯楽	32	37	-5	-13.5%
15 清掃・と畜	18	21	-3	-14.3%
16 官公署				-
01 派遣業		1	-1	-100.0%
02 その他の事業	13	19	-6	-31.6%
17 その他の事業	13	20	-7	-35.0%
合 計	367 (1)	318 (1)	49	15.4%

※ 各欄左側の数字は休業4日以上の災害件数、右側 () 内は死亡災害件数 (内数)